



Shared Day

初期セットアップ手順

1. Shared Baseをインストールする 03
2. Shared Dayをインストールする 05
3. ライセンスを割り当てる 07
4. 実行権限を割り当てる 09
5. フロー実行権限を割り当てる 11
6. グローバルアクションを割り当てる 16
7. 日次報告をホーム画面に表示する（※任意設定） 19
8. ユーティリティバーを表示する（※任意設定） 21

前提条件

カスタムLightningコンポーネントを利用するため「私のドメイン」が設定されている必要があります。

1. Shared Baseをインストールする

ログインすると、インストール画面が表示されます。

- ①以下のどちらかを選択し「インストール」ボタンをクリックします。
- A. 管理者のみのインストール →不明な場合はこちらを選択してください。
 - B. 特定のプロファイルのインストール



インストール Shared Base
コメント作成者 株式会社ケイズコーポレーション

A

B

☒ 管理者のみのインストール ☐ すべてのユーザのインストール ☐ 特定のプロファイルのインストール

インストール キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
Shared Base	株式会社ケイズコーポレーション		

その他の詳細 [コンポーネントを表示](#)



インストール Shared Base
コメント作成者 株式会社ケイズコーポレーション

インストールおよび管理のみへのアクセスの許可...

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
Shared Base	株式会社ケイズコーポレーション		

その他の詳細 [コンポーネントを表示](#)

※インストールには数分かかります。

1. Shared Baseをインストールする

画面に「インストール完了!」と表示されたらインストール完了です。

②「完了」ボタンをクリックします。

 **インストール Shared Base**
コメント作成者 株式会社ケイズコーポレーション

 **インストール完了!**


完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
Shared Base	株式会社ケイズコーポレーション		

パッケージ「Shared Base」のインストールに成功しました

 support@jp.salesforce.com
宛先 ●

   
13:17

 このメッセージは "重要度 - 高" で送信されました。

パッケージ "Shared Base" のインストール要求は正常に処理されました。

組織: 株式会社

ユーザ: 一郎 ケイズ

パッケージ: Shared Base

カスタムオブジェクト、カスタムレポートタイプ、ワークフロールールなどの一部のコンポーネントが組織で使用可能になるには、まずパッケージリリースプロセスを使用して有効にする必要があります。

インストール後は管理者宛てにメールで通知されます。

2. Shared Dayをインストールする

ログインすると、インストール画面が表示されます。

- ①以下のどちらかを選択し「インストール」ボタンをクリックします。
- A. 管理者のみのインストール →不明な場合はこちらを選択してください。
 - B. 特定のプロファイルのインストール



インストール Shared Day
コメント作成者 株式会社ケイズコーポレーション

A

B

☒ 管理者のみのインストール

☐ すべてのユーザのインストール

☐ 特定のプロファイルのインストール

インストール キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
Shared Day	株式会社ケイズコーポレーション		

その他の詳細 [コンポーネントを表示](#)



インストール Shared Day
コメント作成者 株式会社ケイズコーポレーション

インストールおよび管理のみへのアクセスの許可...

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
Shared Day	株式会社ケイズコーポレーション		

その他の詳細 [コンポーネントを表示](#)

※インストールには数分かかります。

2. Shared Dayをインストールする

画面に「インストール完了!」と表示されたらインストール完了です。

②「完了」ボタンをクリックします。


 **インストール Shared Day**
コメント作成者 株式会社ケイズコーポレーション


 **インストール完了!**

完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
Shared Day	株式会社ケイズコーポレーション		

パッケージ「Shared Day」のインストールに成功しました

 support@jp.salesforce.com
宛先 ● [redacted]
15:09

 このメッセージは "重要度 - 高" で送信されました。

パッケージ "Shared Day [redacted]" のインストール要求は正常に処理されました。

組織: 株式会社 [redacted]
ユーザ: 一郎 ケイズ [redacted]
パッケージ: Shared Day [redacted]

カスタムオブジェクト、カスタムレポートタイプ、ワークフロールールなどの一部のコンポーネントが組織で使用可能になるには、まずパッケージリリースプロセスを使用して有効にする必要があります。

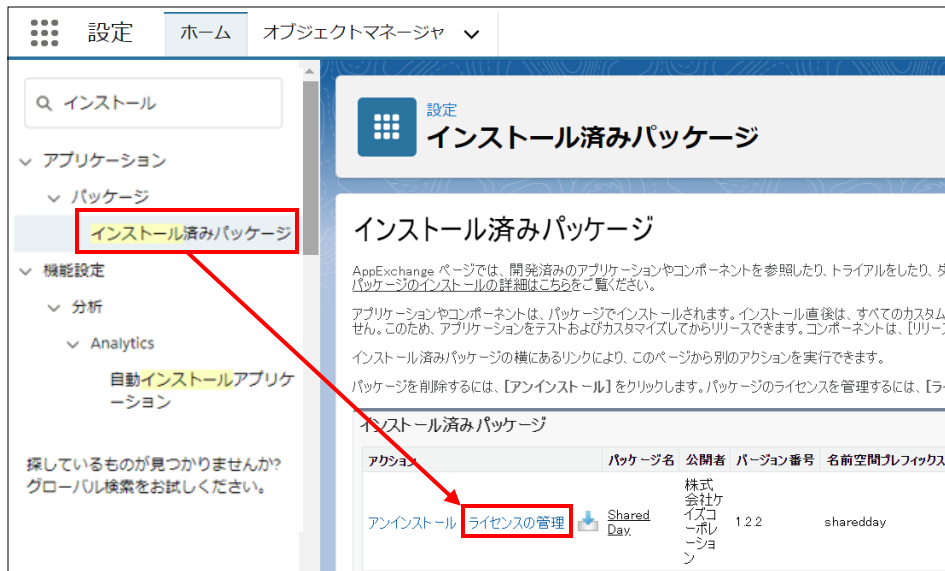
インストール後は管理者宛てにメールで通知されます。

この後、
インストール済みパッケージの画面へ遷移されます。

3. ライセンスを割り当てる

インストールが完了したら、以下の画面が表示されます。
まず始めにライセンスユーザーを割り当てます。トライアル環境では最大5名まで割り当て可能です。

①「ライセンスの管理」をクリックします。



設定 ホーム オブジェクトマネージャ

インストール

アプリケーション

パッケージ

インストール済みパッケージ

機能設定

分析

Analytics

自動インストールアプリケーション

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定

インストール済みパッケージ

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、がパッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムせん。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、[リリース] インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、[アンインストール] をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、[ライセンスの管理] をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス
アンインストール	ライセンスの管理	Shared Day	1.2.2	sharedday

★ 特記事項

「インストール済みパッケージ」の画面表示の方法

1. 画面右上の歯車マークをクリック
2. 「設定」をクリック
3. 検索窓で「インストール」と入力
4. 「インストール済みパッケージ」をクリック

3. ライセンスを割り当てる

②「ユーザの追加」をクリックします。



設定
パッケージマネージャ

パッケージの詳細
Shared Day
前のページに戻る

パッケージ名	Shared Day	公開者	株式会社サイズコーポレーション
状況	トライアル	許可されているライセンス数	5
有効期限	2021/03/05	使用ライセンス	1

ライセンスを付与したユーザ

アクション	氏名 *	ユーザの追加	有効	プロフィール
削除	エビス 一郎		✓	システム管理者

③追加したいユーザにチェックを入れ
「追加」をクリックします。



ユーザの追加
Shared Day

ビュー: [すべて] 新規ビューの作成

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z ア

選択可能なユーザ 表示の選択 表示の選択解除 すべて選択解除 すべてのユーザを追加

アクション	氏名 *	ロール	有効	プロフィール
<input checked="" type="checkbox"/>	User Integration		✓	Analytics Cloud Integration User
<input checked="" type="checkbox"/>	User Security		✓	Analytics Cloud Security User

選択済みのユーザ

アクション	氏名
<input checked="" type="checkbox"/>	User Integration
<input checked="" type="checkbox"/>	User Security

「ライセンスを付与したユーザ」に新規ユーザが追加されました。



パッケージの詳細
Shared Day
前のページに戻る

パッケージ名	Shared Day	公開者	株式会社サイズコーポレーション
状況	トライアル	許可されているライセンス数	5
有効期限	2021/03/05	使用ライセンス	3

ライセンスを付与したユーザ

アクション	氏名 *	ユーザの追加	有効	プロフィール
削除	User Integration		✓	Analytics Cloud Integration User
削除	User Security		✓	Analytics Cloud Security User
削除	エビス 一郎		✓	システム管理者

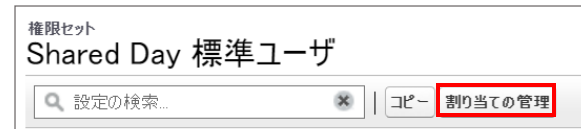
4. 実行権限を割り当てる

Shared Dayをご利用いただくには、権限セット「Shared Day 標準ユーザ」と「Shared Base 人事管理担当」をユーザに割り当てる必要があります。

①設定画面の「ホーム」より、
クイック検索ボックスに「権限」と
入力し「権限セット」を選択します。

②「Shared Day 標準ユーザ」をクリックします。

③「割り当ての管理」をクリックします。



4. 実行権限を割り当てる

④ 「割り当てを追加」をクリックします。

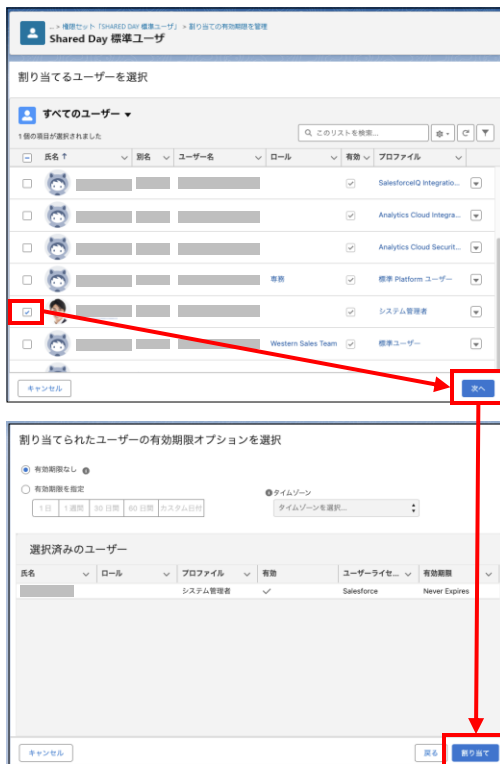


Shared Day 標準ユーザ

現在の割り当て

<input type="checkbox"/>	氏名 ↑	有効	ロール	プロファ...	ユーザ...	有効期限
<input type="checkbox"/>	田中 一郎	✓		システム管理...	Salesforce	

⑤ 追加したいユーザにチェックを入れ「割り当て」をクリックします。



Shared Day 標準ユーザ

割り当てするユーザーを選択

すべてのユーザー

<input type="checkbox"/>	氏名 ↑	別名	ユーザー名	ロール	有効	プロファイル
<input type="checkbox"/>					✓	SalesforceIQ Integra...
<input type="checkbox"/>					✓	Analytics Cloud Integra...
<input type="checkbox"/>					✓	Analytics Cloud Securi...
<input type="checkbox"/>				専務	✓	標準 Platform ユーザー
<input checked="" type="checkbox"/>					✓	システム管理者
<input type="checkbox"/>				Western Sales Team	✓	標準ユーザー

割り当てられたユーザーの有効期限オプションを選択


☒ 有効期限なし ☐ 有効期限を設定

1 日 1 週間 30 日 90 日 カスタム日付

タイムゾーン: タイムゾーンを選択...

選択済みのユーザー

氏名	ロール	プロファイル	有効	ユーザーライセ...	有効期限
		システム管理者	✓	Salesforce	Never Expires



1 の割り当てに成功しました。

Shared Day 標準ユーザ

割り当ての概要

氏名	ユーザーラ...	有効期限	タイムゾーン	状況
	Salesforce Platform			✓ Success

ユーザの割り当てが完了しました。

同様の手順で「Shared Base 人事管理担当」を割り当てます。

5. フロー実行権限を割り当てる

Shared Dayのご利用にはフロー実行権限が必要です。「4.実行権限を割り当てる」で権限を割り当てたユーザーのプロファイルにフロー実行権限が無い場合は、こちらを参考にして割り当ててください。

5-1. ユーザーを割り当てる

①設定画面の「ホーム」より、
クイック検索ボックスに「権限」と
入力し「権限セット」を選択します。

②「新規」を
クリックします。

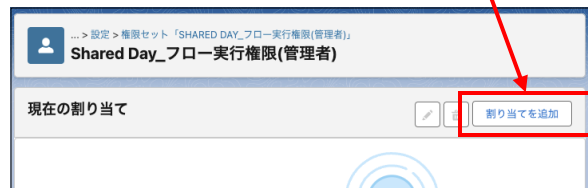
③各項目に必要な事項を入力し「保存」をクリックします。
(表示ラベル/API参照名のタイトル名は任意で設定)



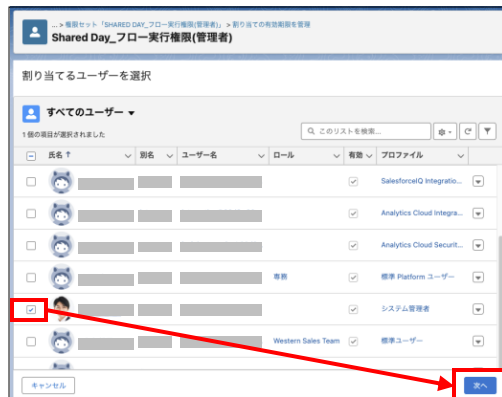
新しく権限セットラベルができました。

5. フロー実行権限を割り当てる

④ 「割り当ての管理」をクリックし、さらに「割り当てを追加」をクリックします。



⑤ 追加したいユーザーにチェックを入れ「割り当て」をクリックします。



ユーザの割り当てが完了しました。

5-2. 「フローを実行」を有効化する

①「権限セット」をクリックし、P.11で任意設定した表示ラベル名をクリックする




権限セット

このページでは、権限セットを作成、表示、管理できます。

All Permission Sets | 編集 | 削除 | 新規ビューの作成

アクション	権限セットラベル	説明
<input type="checkbox"/>	削除 コピー	Shared Day フロー実行権限(管理者)
<input type="checkbox"/>	コピー	Shared Mee マスタ管理担当
<input type="checkbox"/>	コピー	Shared Mee 一般担当
<input type="checkbox"/>	コピー	Shared Mee 人事管理担当
<input type="checkbox"/>	コピー	Shared Mee 採用管理担当
<input type="checkbox"/>	削除 コピー	Shared Tree フロー実行権限(管理者)

②「アプリケーション権限」をクリックする



権限セット概要

説明	API 参照名	SharedDayFlowExecute
ライセンス	名前空間プレフィックス	
セッションの有効化が必要	作成者	佐々木 一注, 2023/11/07 23:49
権限セットグループが追加されました	最終更新者	佐々木 一注, 2023/11/07 23:49

アプリケーション

- 割り当てられたアプリケーション
アプリケーションメニューで表示できるアプリケーションを指定する設定
- 割り当てられた接続アプリケーション
アプリケーションメニューで表示できる接続アプリケーションを指定する設定
- オブジェクト設定
オブジェクト、項目、およびタブの利用可能性などの設定にアクセスする権限
- アプリケーション権限**
[コールセンターの管理] などアプリケーション固有のアクションを実行するアクセス権限
- Apex クラスアクセス
Apex クラスを実行するアクセス権限

5. フロー実行権限を割り当てる

③ 「編集」をクリックする

権限セット
Shared Day_フロー実行権限(管理者)

設定の検索... | コピー | プロパティを編集 | 割り当ての管理 | 概要を表示 (ベータ)

権限セット概要 > アプリケーション権限

アプリケーション権限 **編集**

▼ コールセンター

権限の名前	有効	説明
-------	----	----

④ 「フローを実行」の有効化チェックボックスにチェックを入れ「保存」をクリックする

権限セット
Shared Day_フロー実行権限(管理者)

設定の検索... | コピー | プロパティを編集 | 割り当ての管理 | 概要を表示 (ベータ)

権限セット概要 > アプリケーション権限

アプリケーション権限 **保存** キャンセル

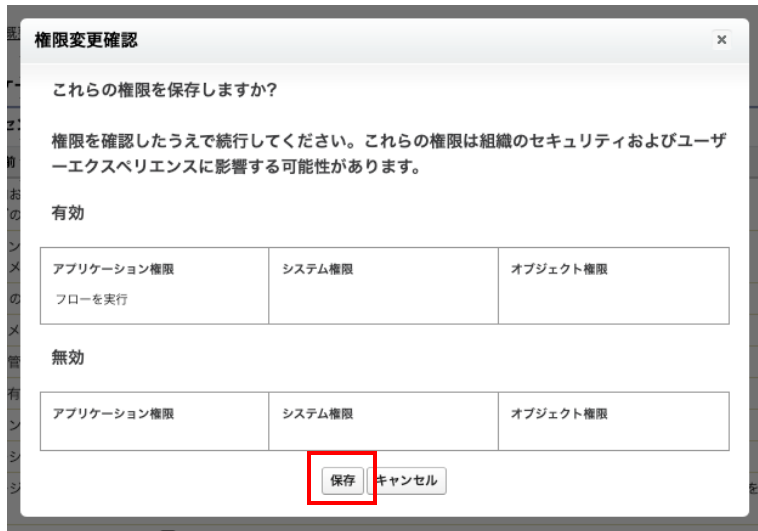
▼ コールセンター

権限の名前	有効	説明
アプリ内および Web のメッセージングのエージェント	<input type="checkbox"/>	オムニチャネルからのアプリ内および Web のメッセージング会議を受け入れます。
エージェントが開始するアウトバウンドメッセージング	<input type="checkbox"/>	顧客とのメッセージングを開始します。

▼ フローおよびフローオーケストレーション

権限の名前	有効	説明
オーケストレーション実行と作業項目を管理	<input type="checkbox"/>	オーケストレーションの実行をキャンセルしてデバッグし、オーケストレーションの作業項目を再割り当てします。
フローの管理	<input type="checkbox"/> ⓘ	フローを作成および編集します。
フローの利用状況とフローイベントデータを表示	<input type="checkbox"/> ⓘ	サポートされていません。「設定・定義を参照する」権限を使用して、ユーザーがフローの利用状況データとフローの標準プラットフォームイベントデータにアクセスできるようにしてください。
フローを実行	<input checked="" type="checkbox"/>	この組織では、すべての有効なフローが実行されます。エクスペリエンスビルダーサイトでは、フロー Lightning コンポーネントで配信されるすべての有効なフローが実行されます。

⑤ 「保存」をクリックする



権限変更確認

これらの権限を保存しますか？

権限を確認したうえで続行してください。これらの権限は組織のセキュリティおよびユーザーエクスペリエンスに影響する可能性があります。

有効

アプリケーション権限 フローを実行	システム権限	オブジェクト権限
----------------------	--------	----------

無効

アプリケーション権限	システム権限	オブジェクト権限
------------	--------	----------

保存 キャンセル

これで管理者用フロー実行権限セット作成と割り当て、設定が完了です。

同様の手順で、一般ユーザ用フロー実行権限セット作成と割り当て、設定を行います。

6. グローバルアクションを割り当てる

ホーム画面のグローバルアクション（+マーク）から作業状態を更新できるように設定します。
本手順書では「Global Layout」を編集していますが、編集するパブリッシャーレイアウトはお客様の環境によって異なります。
必要なプロファイルのパブリッシャーレイアウトを編集して下さい。

①設定画面の「ホーム」より、
クイック検索ボックスに
「パブリッシャー」と入力し
「パブリッシャーレイアウト」を選択します。



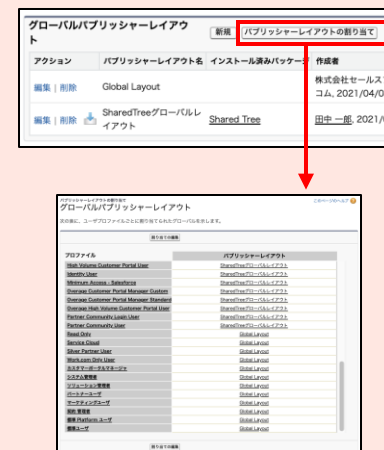
②グローバルパブリッシャーレイアウトの
一覧が表示されるので、「Global Layout」の
「編集」をクリックします。



※パブリッシャーレイアウトに関する詳細は
Salesforceのヘルプをご参照ください。
https://help.salesforce.com/articleView?id=sf.working_with_global_publisher_layouts.htm&type=5

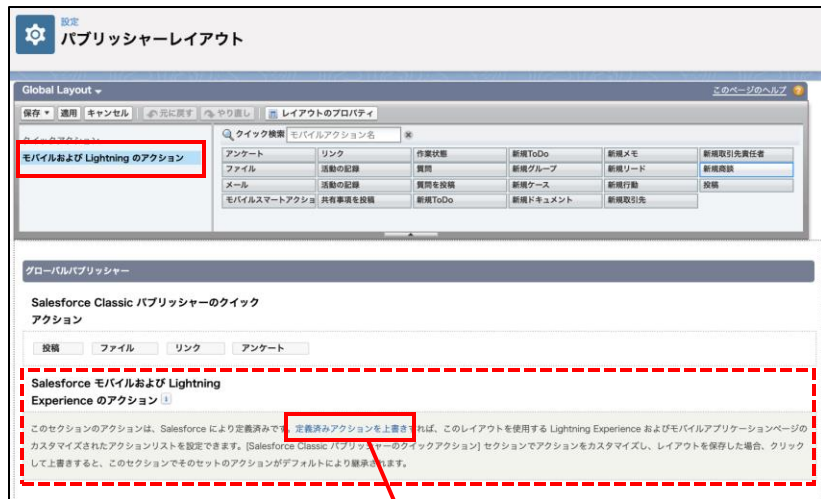
★ 特記事項

「パブリッシャーレイアウトの割り当て」
ボタンから、各プロファイルに割り当て
られているパブリッシャーレイアウトの
一覧が確認できます。



6. グローバルアクションを割り当てる

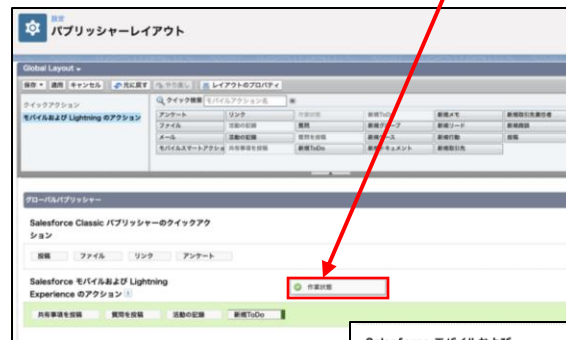
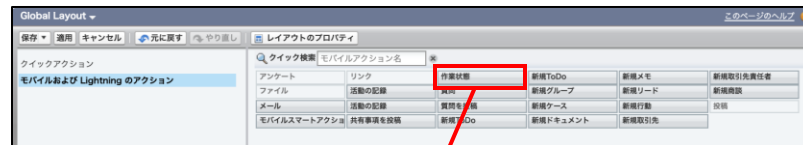
- ③パブリッシャーレイアウトの編集画面にて、左上にある「モバイルおよびLightningのアクション」を選択します。



上図のように表示される場合は「定義済みアクションを上書き」をクリックすると右図のように表示されるようになります。



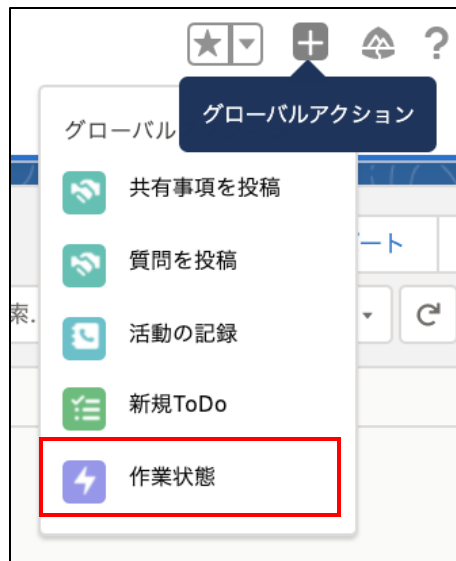
- ④右上のパレットにある「作業状態」アクションを「Salesforce モバイルおよびLightning Experience のアクション」までドラッグ&ドロップして追加します。



「作業状態」が追加されました。



- ⑤ グローバルアクションに
「作業状態」が追加されました。



★ 特記事項

グローバルアクションの表示順は変更することが可能です。
上に表示させたいアクションがある場合、
レイアウト編集画面（P17.手順④）でドラッグ&ドロップして左に配置します。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

作業状態

共有事項を投稿

質問を投稿

活動の記録

新規ToDo



レイアウトの編集画面で
左→右の順に表示すると
グローバルアクション上では
上→下の順に表示されます。

7. 日次報告をホーム画面に表示する（※任意設定）

Shared Day以外のホーム画面から日次報告（日報打刻）を登録できるように設定します。

日次報告（日報打刻）をホーム画面に表示させたいアプリケーションがある場合に設定を行うと、より便利に活用することができます。

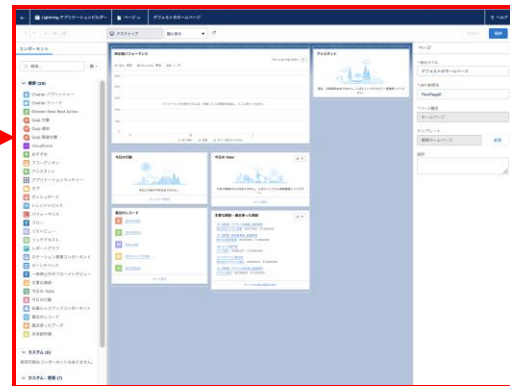
※本設定は必須ではありませんので、必要な場合に設定を行ってください。

①日次報告の登録画面を表示させたい
アプリケーションのホーム画面を開きます。

②画面右上の歯車マークをクリックして
「編集ページ」を開きます。

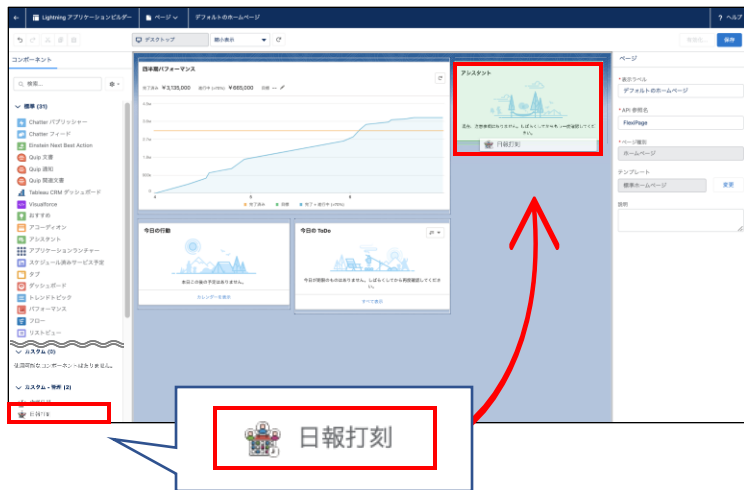


編集ページ（Lightningアプリケーションビルダー）
画面へ遷移します。

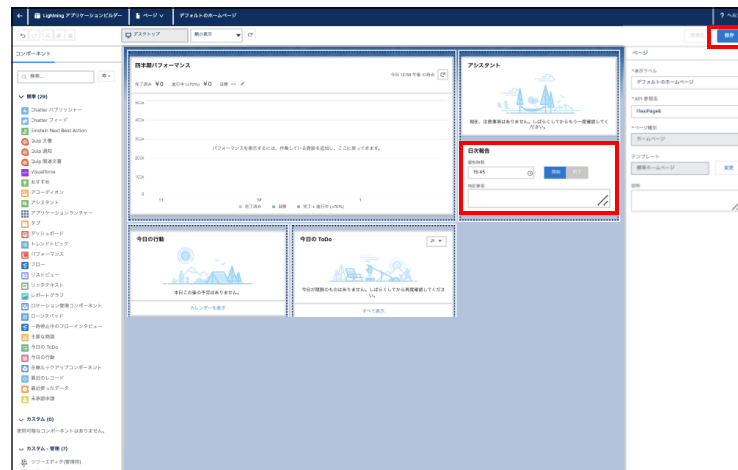


7. 日次報告をホーム画面に表示する（※任意設定）

③編集ページのコンポーネント（画面左側）の下部に「日報打刻」コンポーネントがあるので、ドラッグ&ドロップでホーム画面に追加します。



④「日報打刻」コンポーネントが追加されたことを確認できたなら、右上の「保存」をクリックします。

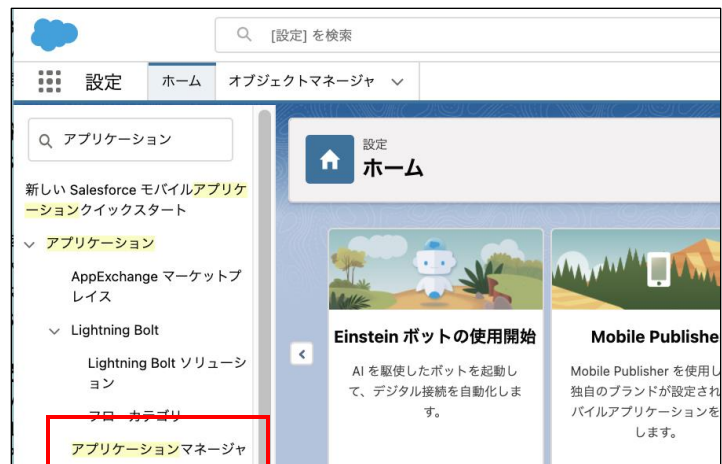


これで「日次報告（日報打刻）」の表示設定は完了です。

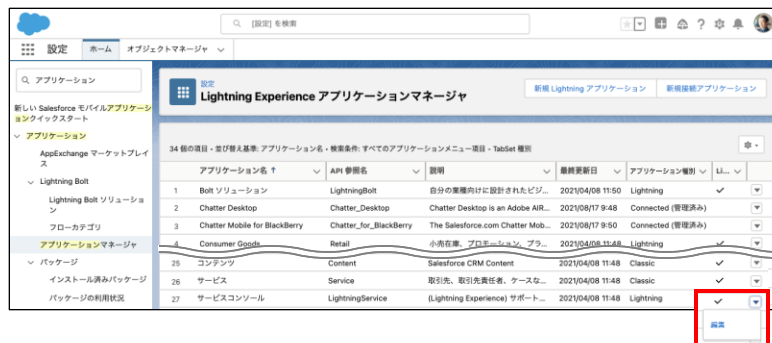
8. ユーティリティバーを表示する（※任意設定）

Shared Day以外のアプリケーションでも、ユーティリティバーから作業予定・実績を登録できるように設定します。
ユーティリティバーを表示させたいアプリケーションがある場合に設定を行うと、より便利に活用することができます。
※本設定は必須ではありませんので、必要な場合に設定を行って下さい。

①設定画面の「ホーム」より、クイック検索ボックスに「アプリケーション」と入力し「アプリケーションマネージャ」を選択します。



②ユーティリティバーを表示させたいアプリケーションの▼ボタンより「編集」をクリックします。



★補足

アプリケーション種別が Classic の場合は編集できません。
Lightning のアプリケーションに設定してください。



アプリケーション種別
Lightning
Classic

8. ユーティリティバーを表示する（※任意設定）

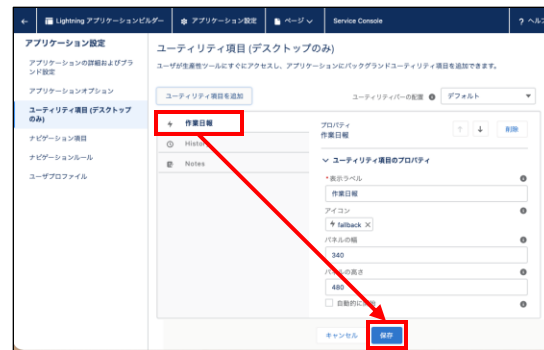
- ③編集画面左横にある
アプリケーション設定より、
「ユーティリティ項目（デスクトップ
のみ）」を選択します。



- ④「ユーティリティ項目を追加」を
クリックして検索ボックスに
「作業日報」と入力し、
「作業日報」を選択します。



- ⑤「作業日報」がユーティリティバーに
追加されたことを確認できたら、
「保存」をクリックします。



これでユーティリティバーの表示設定は完了です。

★補足

パネルの幅は「1020」での
設定を推奨しています。



設定したアプリケーションを開くと、
ユーティリティバー「作業日報」が表示されています。



会社名	株式会社ケイズコーポレーション
所在地	東京オフィス 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目7-14 京阪神虎ノ門ビル11F 大阪オフィス 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル20F 名古屋オフィス 〒451-6040 愛知県名古屋市西区牛島町 6-1 名古屋ルーセントタワー40F 福岡オフィス 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-9-17 福岡天神フコク生命ビル15F ベトナムオフィス 1st Floor, Saigon Mansion building, No 3 Vo Van Tan Street, Vo Thi Sau ward, District 3, HCMC, VIETNAM
電話番号	03-5510-3451（代表）
設立	平成3年3月22日
資本金	7,000万円
社員数	225名（ケイズコーポレーション：149名 ケイズベトナム：76名）

※2025年2月現在

お問い合わせ先

【お電話によるお問い合わせ】

03-5510-3451

サポートチーム宛て

受付時間

平日（月～金） 9:00～18:00

※土日祝日、年末年始、ゴールデンウィーク期間は
翌営業日以降の対応とさせていただきます。

【Webフォームによるお問い合わせ】

<https://keizu.my.site.com/support/s/shared-inquiry>

改定履歴

2025年2月7日	第7刷発行
2024年10月15日	第6刷発行
2024年1月19日	第5刷発行
2023年6月23日	第4刷発行
2021年11月2日	第3刷発行
2021年7月28日	第2刷発行
2021年2月19日	第1刷（初版）発行

注意事項

- ・本手順書は、Shared Base「Ver.2.3.2」、Shared Dayは「Ver.1.4」のものです。バージョンアップに伴い、内容が変更される可能性があります。
- ・マニュアルの内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。マニュアルの著作権は当社に帰属し、当社の許可なく内容を複製、改変、送信することはできません。